

一人暮らし高齢者

	チェックポイント
①	向う三軒で日常的に見守っているか？ ■日々誰かが見守っている状態が理想。 ■見守りにはいろいろな方法があるので、見逃さないように。
②	本人も見守られ努力をしているか？ ■本来は当事者がしっかり自分を守る努力をすべき。 ■見守られ上手さんがいるから、そのやり方を聞き出す。
③	一人暮らし同士が見守り合っているか？ ■特に女性は3，4軒で固まっていると、必ず助け合っている。 ■近くにいる男性にどのように関わっているかも注視する。
④	自宅開放でサロンを開く一人暮らしの人がいるか？ ■安全を守るために自宅に周りの人を招き寄せている一人暮らしの人がいる。 ■そのサロンにだれとだれが来ているか、何の目的か（福祉的意義）を探る。
⑤	困り事の解決も支援しているか？ ■ただの見守りでは仕方がない。一人暮らしなら沢山の困り事があるはず。 ■その困り事に関わっている隣人はいるか？
⑥	一人暮らしの男性は特に注意が必要 ■心配なのは女性よりも男性。男性については特に注意して確認する。食事はどうしているか。 ■孤立死が多いのは50～60代の男性。元気だからと言って見逃さない。 ■超高齢男性も、食事や家事、運転などに気を付ける。
⑦	お楽しみを持つなど、高齢期を豊かに生きているか？ ■ただ見守られているだけでは、福祉が実現したとは言えない。 ■高齢なりに豊かに生きているかが大切。